

● 須崎市、四万十町との「ふるさとの未来貢献パートナー協定」の締結について

各 位

令和2年9月23日

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）と須崎市（楠瀬 耕作 市長）、四万十町（中尾 博憲 町長）は、地域社会の持続的発展を推進するため、「ふるさとの未来貢献パートナー協定」を締結しました。

本協定は、両自治体と高知信用金庫が、相互に業務の連携および協力をすることにより相乗効果を発揮することで、地域社会の持続的発展に寄与し、地域のくらしと事業に貢献することを目的としております。

高知信用金庫は、大正12年1月に須崎信用組合として発足以来、97年にわたって当地の皆様とお取引を通じた温かい交流が続いています。また、四万十町とは、昭和27年2月に窪川支店を開設以来、68年にわたって当地の皆様にご愛顧いただいております。そうした両自治体とのご縁もあって今般の協定締結の運びとなりました。

[連携・協力事項]

- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する事項
- 防災に関する事項
- 地域情報の保存・情報発信に関する事項
- その他地方創生に関する事項

今後の具体的な取り組み内容につきましては、両自治体と連携協議会を開催し、意見交換しながら進めて参ります。

本協定により、当金庫と須崎市、四万十町がタッグを組んで、ふるさとの未来に貢献できる新しい地域創生モデルを創って参りたいと考えております。

以 上